



# 夢実現・挑戦

津奈木中学校学校だより  
令和7年5月23日  
第2号  
文責：校長 内場



## 令和7年度津奈木中学校体育大会 一人一人が主役の体育大会！



5月17日（土）に開催予定だった今年度の体育大会でしたが、雨のために2日間延期して19日（月）の開催となりました。平日の開催ということで、生徒のこれまでの頑張りを保護者や地域の皆様に十分にお見せできないことが非常に残念に思いながらの決断でした。しかし当日は、平日にも関わらず多くの皆様にご観覧いただき、体育大会を終えることができました。皆様のご理解とご協力に感謝の思いで一杯でした。本当にありがとうございます。

今年度の体育大会は、大会スローガンを「『志』～つなげ心のバトン 全員主役の体育大会～」とし、一人一人の思いを大切にした体育大会を目指してくれました。最後の全体練習のしめくくりに、生徒会長林柚花さんが「この体育大会は、生徒会や実行委員会の体育大会ではなく、一人一人が主役の体育大会」と伝えてくれました。リーダーの志は、生徒たちにどのように伝わったのでしょうか。

練習の最初の頃は、応援団練習でもまとまらないときもあり、応援リーダーの根気強い説得と指導が続いていました。それでも、先生に頼ることもせず、自分たちで創り上げたいという強い思いで、粘り強く練習を重ねていました。次第に団としてのまとまりができたのは体育大会直前。当日は、それぞれができる精一杯の演舞を披露し、これまで最高の演舞を披露していました。その姿は、本校の教育目標「夢実現に粘り強く挑戦する生徒」を具現化するものでした。

リレー競技などでは、多少練習不足の部分も見られましたが、津奈木の子供たちの運動能力の高さを感じさせる見ごたえのある競技でした。今後の成長が大いに楽しみになった体育大会でした。



「リレー競技」バトンをうまくつないで！



PTAの皆様には、体育大会前から美化作業等にご協力いただき、素晴らしい環境の下で体育大会を実施することができましたこと、心から感謝申し上げます。

また、3年生の保護者の皆様には、全員に参加していただき親子競技を実施することができましたことは、子供たちにとって大きな思い出として残ったことだと思います。ありがとうございました。



「3年親子競技」大きくたくましく育ちました



「綱引き」わっしょいわっしょい！



「集団行動」規律正しく、美しく、楽しく

# 体育大会を通して（生徒感想）



僕は今回の体育大会を通して、人に指示を出す力を活かしたいです。なぜなら、自分はいつも指示を出されてただ従う立場だったけど、今回団長という大事な役割をこなしたことで、どうやったら指示が通るのか、どんなふうに指示を出せばみんなが分かりやすいのかを身をもって学べたので、これから学校生活だけじゃなく私生活でも指示を出すということを活かしていきたいです。

3年 赤団団長 浜辺 奏楽

今回の体育大会で、応援を一生懸命本番まで頑張ったり、自分が出ない競技の同じ団、違う団かかわらず、みんなに応援を全力でしたりできました。また、自分が出る種目にも、全力を尽くして頑張りました。このことを通して、団結することの大切さと互いに応援することの大切さを学べました。なので、今後の学校生活や行事でも、みんなで協力して頑張ったり教え合ったりして学校を高めていきたいです。また、3年生を中心に見通しをもって行動したり大きな声でいいさつを生徒全員ができる学校にもしていきたいと思いました。

3年 船場 永睦

今回の集団行動では、集団の美しさを知りました。日頃からまっすぐ並ぶなどを意識して、周りから美しく見えるように生活したいです。チームの状況を見て、行動できたので生かしていきたいです。

2年 岡松 奈月



今回の体育大会を通して、団長だからといって自分一人でみんなに指示を出したりするのではなく、応援リーダーなどに頼りながら協力することで、体育大会テーマや生徒会テーマの達成につながるということを学びました。目標を達成するためには、具体的にどんなことをするのかをしっかり考えるのが大切だと思いました。また、競技では最後まで走りぬくことができたので、これから生活に活かし、勉強、習い事、苦手なことなどに挑戦し、最後までやり抜くことを目標に頑張っていきたいです。そして、みんなをまとめる力も少しは付いたと思うので、今後の生活に生かしていきたいです。

3年 白団団長 長濱 邙奈

赤団の一員として、パネルを皆と意見を交わしながら創り上げたり、リレーの走順をもっと速くするにはどうしたらいいかななど、積極的に考えて伝える力が身に付いたと思いました。意見が違ったりして上手くいかず苦戦したけど、みんなの意見を踏まえてしっかり話し合ってから物事を決めていくことが改めて大切だと思いました。これからのグループでの話し合いや委員会や生徒会でこのことを生かしてより充実した生活を送れるようにしていきたいです。

3年 大川碧子

中学生になってから初めての体育大会でとても緊張して、練習する時間も少ししかなかったけれども、先輩たちの背中を見て、この前まで1年生だった2年生がとても成長していて、僕もこんな風になりたいなど目標をもつことができました。これからは、先輩たちのようにしていきたいと思いました。

1年 森下宗一郎

## 令和7年度津奈木中学校グランドデザイン



右の図は、今年度の津奈木中学校の学校グランドデザインです。グランドデザインとは、学校の経営方針を図式化したものです。今年度の津奈木中学校の目指す姿を、列車に例えて表現しました。

貨車の部分にめざす生徒像をかけ、車輪やレールを支える側の目指す教師像として表現しました。列車から出てくる煙は、目指す資質・能力です。

今年度、学校生活や活動のあらゆる機会を通じて、この「見通す力」「やり遂げる力」「伝える力」を生徒が身につけられるよう、全職員でサポートしていくと考えています。

ご家庭でも、子供たちの成長に向けて、「認め」や「励まし」の言葉かけをお願いします。